

第 15 区

定数 17 名

候補者 20 名

候補者氏名（受付順）

1. 氏名 2. 生年月日 3. 主たる勤務地 4. 経歴 5. 抱負 6. 現職/新任/再任

1. 岩田 尚 2. 1964/12/19
3. 岐阜大学医学部附属病院 呼吸器外科
4. : 1989 年岐阜大学卒, 1993 年同大学院卒, 1994 年南 California 大学留学, 2000 年岐阜大学講師, 2011 年同准教授, 2017 年岐阜大学医学部附属病院 呼吸器センター長 呼吸器外科 教授
5. 胸部外科学会, 呼吸器外科学会の理事として貢献してきました。東海地区の若手外科医育成に寄与したいと思います。特に呼吸器外科領域の研究推進ならびに安全な低侵襲手術の啓発に貢献したいと考えております。
6. 現職

1. 船井 和仁 2. 1969/5/18
3. 浜松医科大学医学部附属病院 呼吸器外科
4. 1996 年 3 月 浜松医科大学医学部卒業
2000 年 6 月 国立がんセンター東病院呼吸器外科
2010 年 4 月 浜松医科大学外科学第一講座特任講師
2011 年 8 月 同准教授
2023 年 8 月 同特任教授
5. 2012 年から 14 年間代議員を務めており, 現在は医学用語委員を拝命しています。14 年間の代議員の経験と新外科専門研修プログラムの運営経験を活かして, 主に外科医の教育面で微力ながら外科学会に貢献したい。
6. 現職

1. 伊藤 智彰 2. 1975/12/8
3. 順天堂大学医学部附属静岡病院
4. 2000 年 順天堂大学卒業
2005 年 順天堂大学上部消化管外科
2016 年 ジョンズ・ホプキンス大学留学
2019 年 順天堂静岡病院外科 准教授
2023 年 12 月 順天堂静岡病院外科 教授
5. 2024 年より代議員を務めております。外科医不足と言われる中ではありますが, 臨床, 研究, 教育に一層力を入れ, 多くの若手医師が外科医を目指したくなるよう外科学会, 地域医療の発展に尽力したいと思っております。
6. 現職

1. 竹内 裕也 2. 1967/11/14
3. 浜松医科大学外科学第二講座
4. 1992 年 慶應義塾大学医学部卒, 2013 年 慶應義塾大学外科准教授, 2017 年 3 月-浜松医科大学外科学第二講座教授, 2025 年 4 月-浜松医科大学医学部附属病院病院長, 浜松医科大学副学長
5. 現在, 日本消化器外科学会副理事長, 日本食道学会理事長を拝命しております。先達の教えを後輩に伝え, 地域と世界に貢献する外科医の育成に努めて参ります。よろしくお願いいたします。
6. 現職

1. 二村 学 2. 1963/8/6
3. 岐阜大学医学部附属病院
4. 1988 岐阜大学医学部卒業
2000-2002 アメリカ留学
2003 国立がんセンター研究所
2016-岐阜大学医学部腫瘍外科准教授
2022-岐阜大学医学部附属病院乳腺外科教授
5. 乳腺・消化器外科に関わる臨床指導, 臨床試験, Translational Research の実践・推進に努めると共に, 若手人材育成, 地域医療の充実に尽力したいと考えております。
6. 現職

1. 松橋 延壽 2. 1970/5/17
3. 岐阜大学
4. 1996 年大阪医科大学医学部卒業 1996 年岐阜大学第 2 外科入局 2004 年岐阜大学大学院博士課程修了 2019 年岐阜大学腫瘍外科准教授 2022 年岐阜大学消化器外科・小児外科教授
5. 消化器外科とくに下部消化管癌, 鏡視下手術, ロボット手術を専門として若手教育指導に貢献してきました。低侵襲手術の更なる普及, 地域外科医療への貢献, がんゲノム医療における発展など貢献したいと思っております。
6. 現職

1. 加藤 充純 2. 1972/8/3
3. 岐阜大学 消化器外科・小児外科
4. 大分医科大学（現大分大学医学部）を平成9年に卒業。京都府立医科大学小児外科にて研修。以後名古屋市立大学小児・移植外科、藤田保健衛生大学（現藤田医科大学）小児外科、名古屋大学小児外科にて研鑽。
5. 現在は指定施設指定/指導医選定委員として微力ながら委員会業務をさせていただきました。今後も何らかの形で日本外科学会に貢献させて頂くとともに、小児外科学分野の普及、発展に尽力していきたい。
6. 現職

1. 川口 晃司 2. 1973/10/16
3. 三重大学医学部附属病院
4. 1998年名古屋大学卒業後、愛知県厚生連昭和病院、愛知県がんセンター中央病院、名古屋大学勤務し、2008年名古屋大学大学院博士号取得、イタリア IEO、名古屋大学、三重大学を得て2025年三重大学教授。
5. 1999年に入会後、日本外科学会から様々なことを学ばせていただきました。代議員となりましたら、学会員のために尽力いたしますので何卒よろしくお願い申し上げます。
6. 新任

1. 臼井 正信 2. 1966/9/28
3. 藤田医科大学医学部 外科・緩和医療学講座
4. 1992年 三重大学医学部卒業
1998年 三重大学医学部大学院卒業
2014年 三重大学医学部 肝胆膵・移植外科 准教授
2021年～藤田医科大学 外科・緩和医療学講座 教授
七栗記念病院 副院長
5. これまで消化器外科医として従事し、現在藤田医科大学 外科・緩和医療学講座の講座教授に就任しております。がん治療に緩和治療は欠かせないものであり、手術とは違った面から外科学会に寄与していきたい所存です。
6. 現職

1. 水野 修吾 2. 1969/7/19
3. 三重大学医学部 肝胆膵・移植外科
4. 1995年 三重大学医学部卒業
2001年 三重大学大学院修了（医学博士）
2006年 米国フロリダ大学留学
2008年 三重大学 肝胆膵・移植外科 講師
2018年 同 准教授
2019年 同 教授
5. 私は1995年に三重大学医学部を卒業し、肝胆膵の悪性腫瘍に対する外科治療・移植医療に尽力し、2019年教授就任以後は、若手外科医のリクルート、教育指導にも注力してまいりました。宜しく願いいたします。
6. 現職

1. 小林美奈子 2. 1971/8/5
3. 三重大学大学院医学系研究科 先端的外科技術開発学
4. 1996年三重大学第二外科入局
2012年三重大学先進医療外科講師
2018年防衛医科大学校病院医療安全感染対策部講師
2021年日本医科大学武蔵小杉病院感染対策部教授
2025年三重大学先進医療外科教授
5. 外科と感染、3つの大学病院勤務経験等を活かし、さらなる学会発展のために尽力する所存です
6. 現職

1. 藤原 道隆 2. 1962/2/12
3. 東海中央病院
4. 1987年 名古屋大学医学部卒業
1993年 名古屋大学第2外科医員
2017年 同 総合医学教育センター 准教授
2020年 同 医療機器総合管理部 病院教授
2025年 東海中央病院 病院長
5. 上部消化管領域の腹腔鏡手術を専門とし、診療と後進指導に取り組んでいます。エビデンスに基づく外科医療の推進と機器開発を含めた外科学の発展、次世代の外科医育成に貢献すべく、代議員に立候補いたします。
6. 新任

1. 田中 善宏 2. 1971/10/19
3. 岐阜大学医学部 消化器外科・小児外科
4. 平成9年岐阜大学医学部卒業第岐阜大学2外科入局 平成19年4月岐阜大学腫瘍外科医員 平成20年10月臨床講師 平成28年2月医学博士号取得 平成28年4月講師 令和3年4月臨床准教授 令和6年2月准教授
5. 消化器外科医として28年間診療・研究に従事して参りました。培った知識と経験を東海地区の後進外科医へ継承し、最適かつ安全な手術式の確立と周術期管理方法の発展を通じ日本の外科医療の未来に尽力いたします。
6. 新任

1. 岡本 一真 2. 1973/6/22
3. 浜松医科大学外科学第一講座
4. 1999年 慶應義塾大学医学部 卒業
2012年 慶應義塾大学 外科（心臓血管）専任講師
2021年 近畿大学 医学部 心臓血管外科学教室 准教授
2024年 浜松医科大学 外科学第一講座 教授
5. 静岡県で唯一の医育機関の役割を認識し、地域の外科医療の充実と次世代外科医の育成に注力します。日本の外科医療と研究の発展に貢献し、外科や手術医療の魅力を力強く発信することで、外科を志す若者を増やします。
6. 新任

1. 長尾 育子 2. 1965/6/18
3. 岐阜県総合医療センター
4. 1991 東海大学卒業、岐阜大学第2外科入局
1993- 岐北総合病院等 外科医員
2003 岐阜大学医学博士
2004- 県立岐阜病院（現 岐阜県総合医療センター）外科
2022- 同乳腺外科主任部長
5. 30年以上外科勤務医の経験を重ねる中で、女性が外科医として継続して活躍するには何が必要かを問い続けてきました。これまでの経験を活かし、若い外科医が力を発揮できる環境を整えていきたいと考えております。
6. 現職

1. 間山 裕二 2. 1969/7/25
3. 三重大学医学部附属病院
4. 平成9年3月：三重大学医学部卒業、平成17年3月：三重大学大学院修了、平成23年4月-25年3月：Baylor Medical Centerに留学、令和2年8月：三重大学大学院消化管・小児外科学 教授
5. 三重県外科専門医プログラムの充実をはかり、外科医のリクルート、育成ならびに地域医療に貢献すべく、教室員共々、努力したいと思っております。何卒よろしくお願い申し上げます。
6. 現職

1. 河口 浩介 2. 1981/8/14
3. 三重大学医学部附属病院
4. 2006年香川大学医学部卒業
マサチューセッツ総合病院リサーチフェロー、京都大学医学部附属病院 乳腺外科 病院講師などを経て
三重大学医学部附属病院 乳腺外科/乳腺センター 教授/センター長
5. 外科学会代議員として、乳腺外科領域の発展と安全で質の高い医療提供に尽力し、若手育成と地域医療への貢献を目指します。
6. 新任

1. 土井 潔 2. 1964/1/26
3. 岐阜大学 心臓血管外科
4. 1989.3 京都府立医科大学卒業
2003.10 京都府立医科大学心臓血管呼吸器外科学講師
2016.1 岐阜大学大学院医学系研究科 高度先進外科学分野 教授
5. 心臓血管外科の立場から若手外科医、専門医の育成・教育に貢献したいと考えます。また地方における外科機能の集約化と効率化について議論し、外科医の労働環境の向上に努めたいと考えます。
6. 現職

1. 上坂 克彦 2. 1958/2/17
3. 静岡県立静岡がんセンター
4. 1982 年名古屋大学卒, 1990 名古屋大学第一外科医員, 93 年愛知県がんセンター消化器外科副医長, 96 年名古屋大学第一外科助手, 2002 年静岡がんセンター肝胆脾外科部長, 20 年同病院長, 23 年同総長
5. 減少しつつある外科医, 特に消化器外科医の育成に努めるとともに, 若手医師が魅力を感じ, 働きやすくやりがいを実感できる労働環境の整備に努めます. 病院経営の安定とともに, 医療安全の推進に尽力します.
6. 現職

1. 深澤 貴子 2. 1970/11/24
3. 磐田市立総合病院
4. 1995 年 4 月医師免許取得, 2000 年浜松医科大学医学部医学科附属病院勤務, 2007 年同院がん教育研究センター特任助教, 2009 年磐田市立総合病院消化器外科科長, 2021 年同院緩和ケアセンター長兼任
5. 専門医認定委員を務めさせて頂き, 日常診療においても研修医・専修医と共に外科診療を行っています. 日常診療の中に多くの学びがあること, 外科診療を通して地域貢献できることの喜びを伝えていきたいと思います.
6. 現職